

陰
魔法使い

催眠
スマホで
絶頂調教





あ、あのっ
わ、私って
そこそこ有名だと
思うんですけど…!!



え
あ
な、なんでですか…!!

えっ
パーティーに入れな…?



「コミュ障過ぎて
連携が取れないこと」
で有名…なんて
言えないわよねえ…
ミザリさんは
うちなんかには
勿体ないわよ



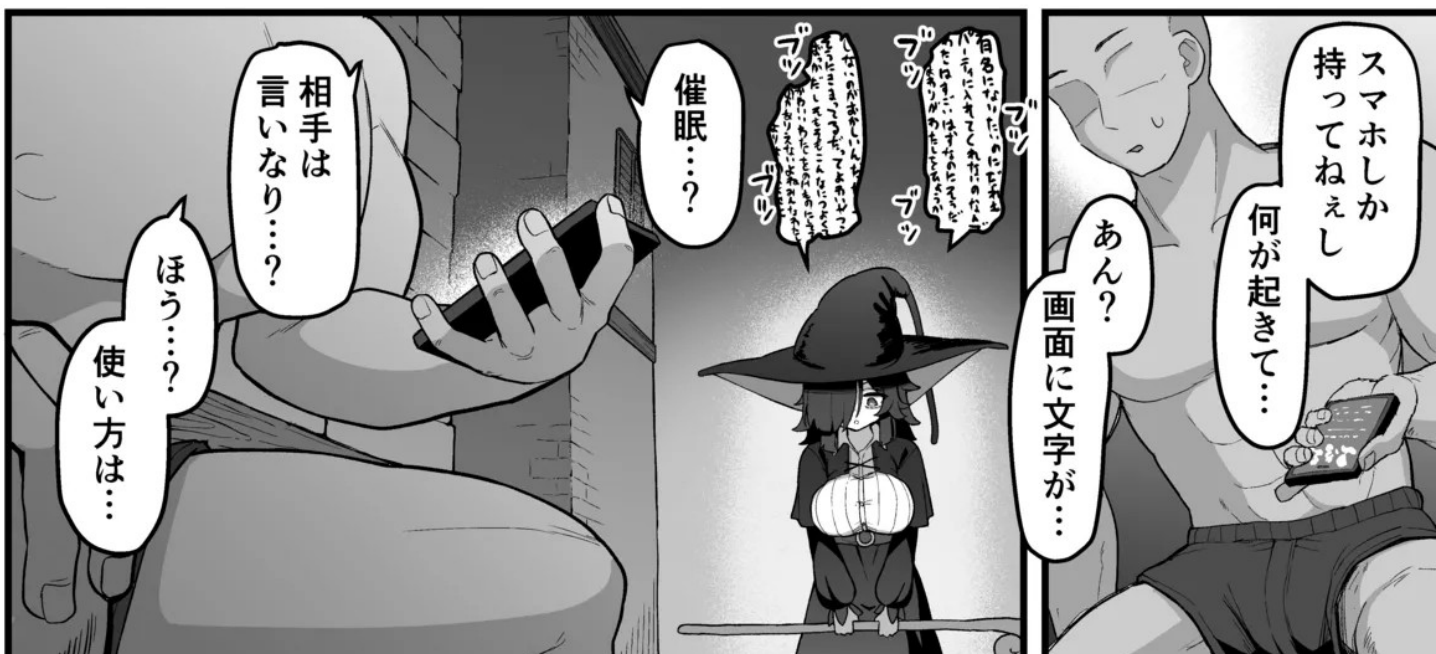
いや…まあ
そうなんだけど…

もう魔術師は
間に合ってるし…
それに…



ごめんね
そういうこと
だから…
この話は
これで…
え
そんなっ
ま、待って…っ!

黒魔術師
ミザリ・クローネ





オラツ!!
催眠!!

なあ
これ見て

え?
何?

はっ?

へ!?

ごる

ツツツ



あ、あの…
な、なんですか
突然…?

おっぱい
見せて

は…?
ごめんですけど…

ぽんぽん





ひゅっ

まずは舐めて貰おうかな



えあ…？

今はこの状況を楽しまないとな



な舐めるっ!?

ん？
もう効果切れか…？

そ
そんなこと出来るわけないですっ

汚いモノを見せないでくださいっ

さっさとしまっ

催眠!!



あっ♡





更に
子宮を突かれる
たびに絶頂するし…

ちんぽで扱られる程
からだの感度は
高まっていく…



これでどうだ？

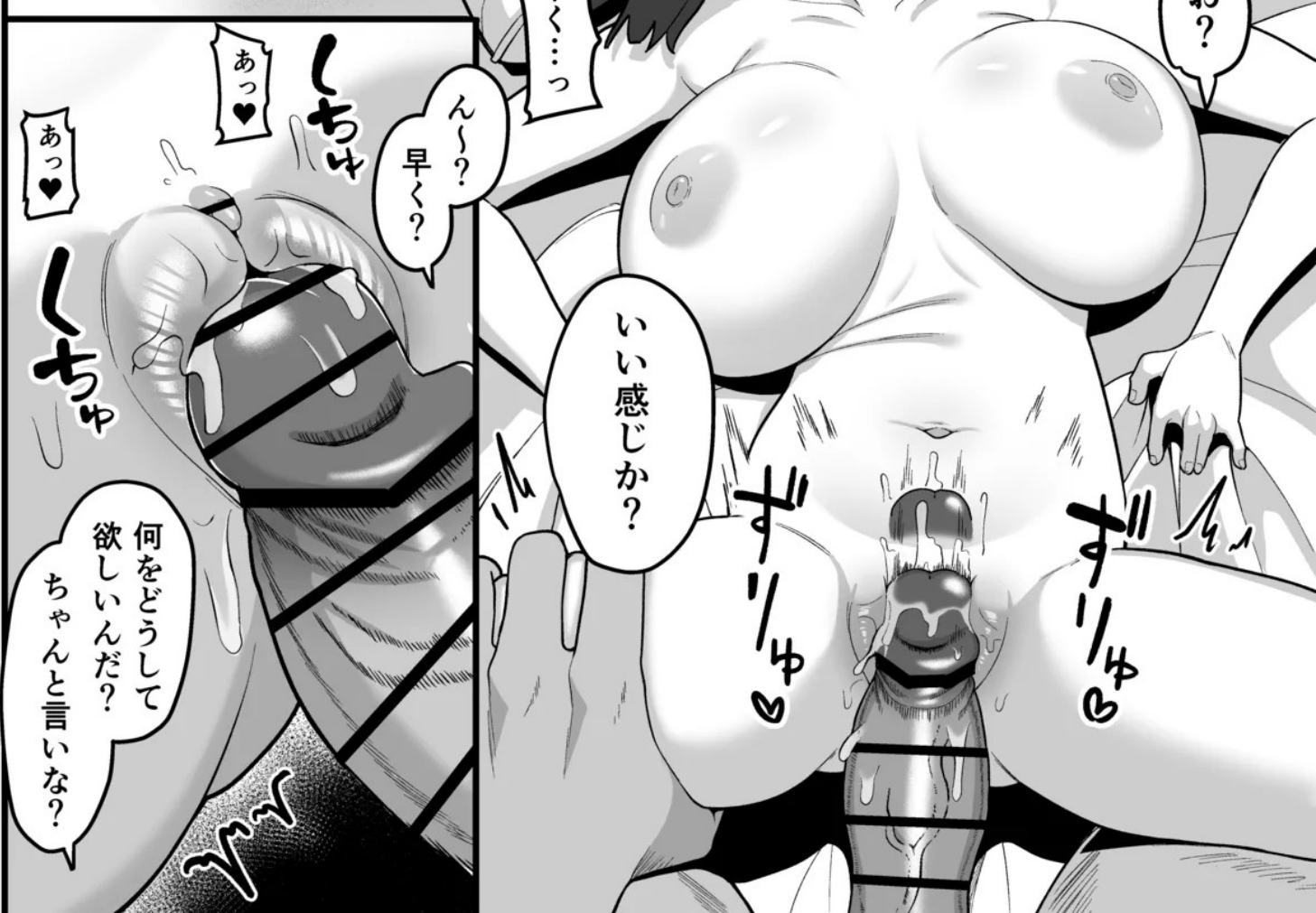
…っ
あのっ

はあっ♡

はあっ♡

は
早く…っ

じろ
じろ
あ…
あう…



いい感じか？

ん…？
早く？

あっ♡
しちや

あっ♡

しちや

何をどうして
欲しいんだ？
ちゃんと言いな？



その遅い
おちんぽをっ

ちんぽ…
おちんぽをっ

はあ
はあ
私のおまんこにっ
ぶちこんでくださるっ♡

はあ



ご褒美だ
自分の好きな
ようにしてみな

ははっ
よくできました

好きな…
ように…っ?!

あっ♡

はあ

はあ

はあ



は
はっ♡

い
入れますっ

おちんぽをっ♡



おっ
おまんこに...っ♡

いっ♡
入れっ♡



おっ
おっ
おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ



あつ やだつ

おちんぽつ 欲しいっ♡

はいはい
またこれ 見ててね

はあっ
はあっ

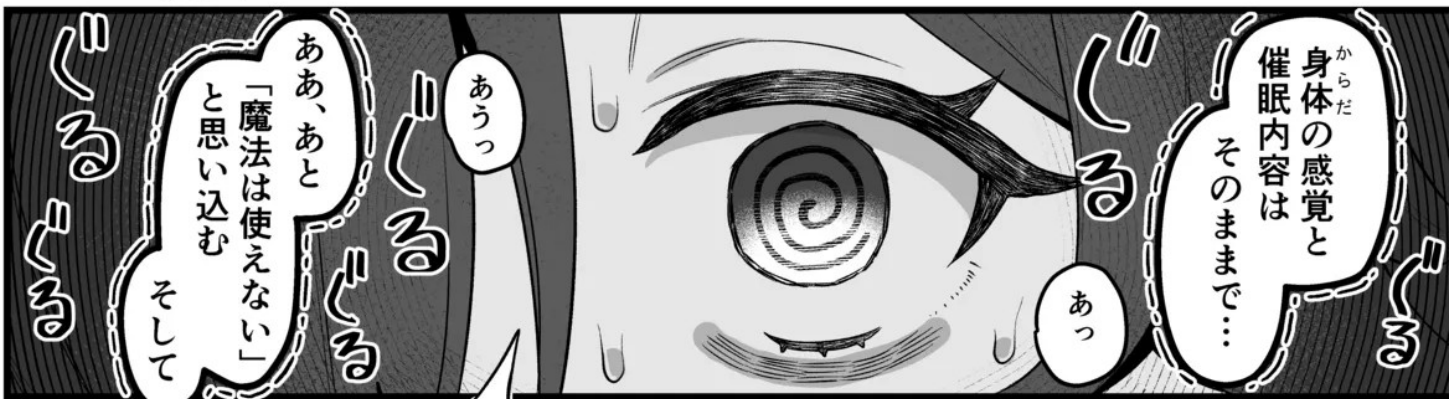


あ そうだ

んひっ♡

いいこと 思いついた

ぬぼっ♡



からだ からの 催眠内容は そのままで...

ああ、あと 「魔法は使えない」と 思い込む そして

あうっ

ぐるぐる

あっ



催眠にかかったまま 意識だけ覚醒しろ

はえっ!!

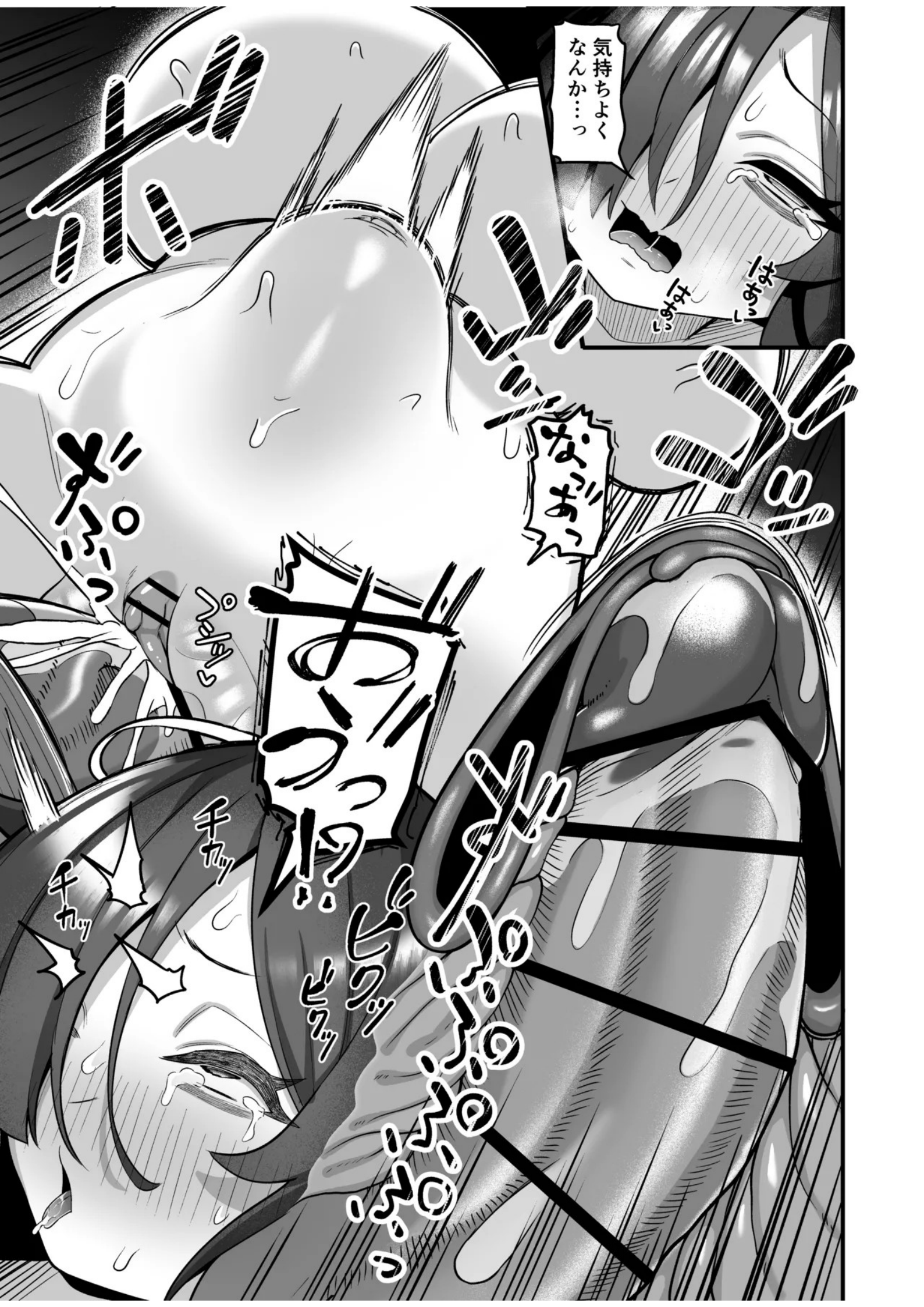
あつ

えっ?

なにっ!!

えっ?

はっ



気持ちよく
なんか…っ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

クナイ

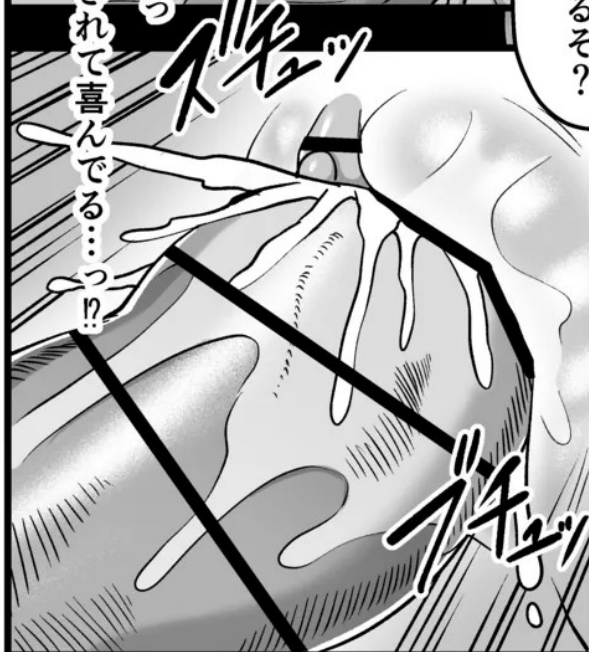


おいおい
嘘つくなよ

子宮をノック
するたびに
イってるぞ？

初めてなのこ...
グググ
グググ
グググ

私の子宮...
潰されて喜んでる...!!



グググ
グググ



ほら
またイった

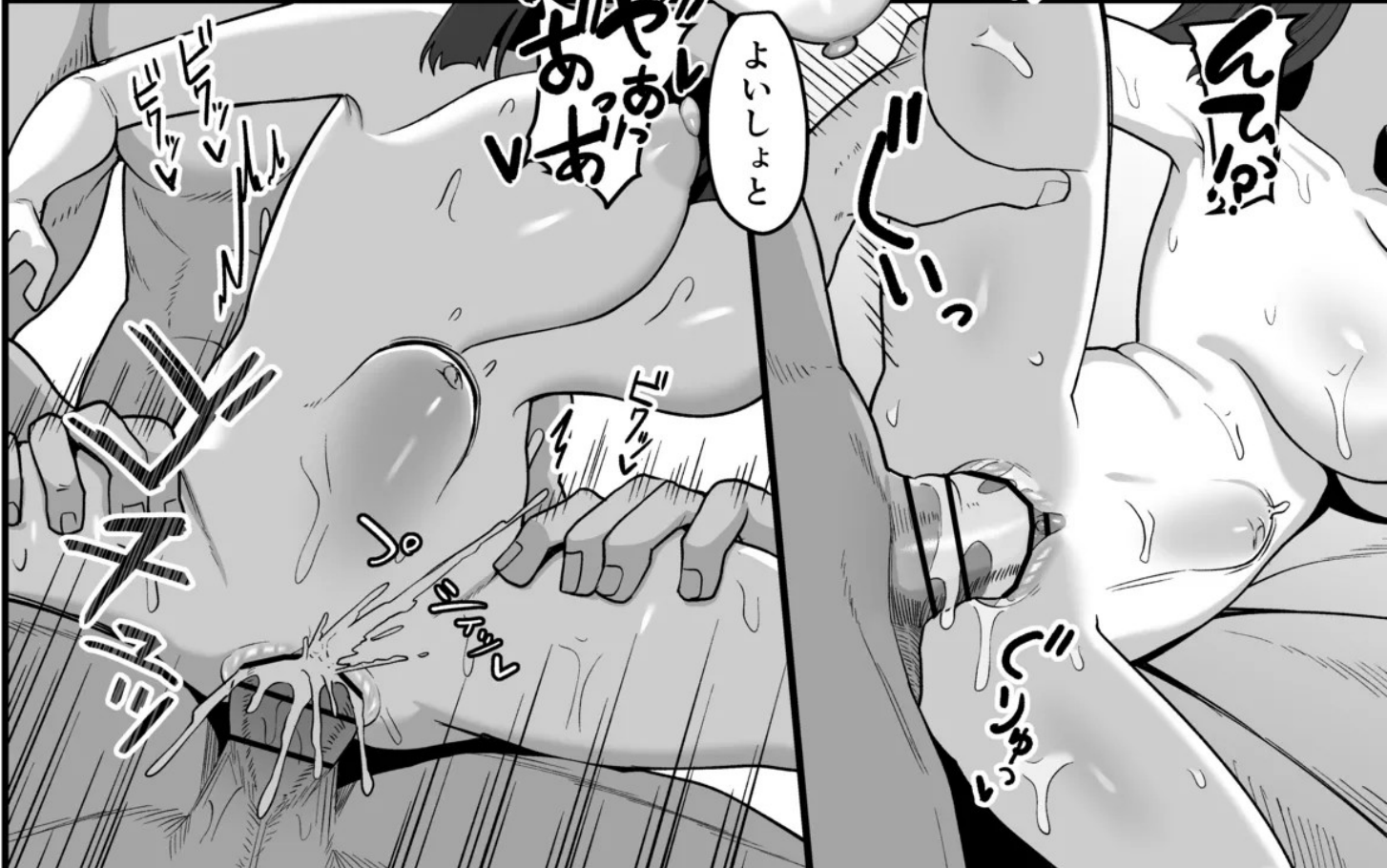
こんな無理矢理なのに...!!

膣が痙攣してて
気持ち良くなってるの
バレバレだって

ドチゅっ
バチゅっ

意識トビます...!!

ドチゅっ♡
バチゅっ♡



くっ
流石にそろそろ
限界だっ

膣内に出して
やるからなっ

んっ
むぐっ

感謝して
受けとめろっ

なかつ

やだっ
あっ

いあっ
んっ

んっ
あっ
あっ
あっ





ミザリちゃんは
今日起きたこと

全部忘れるけど

あ……

あ……



あ
そうだと
最後に……

あえ……?

あ……

はい……

はい……

はい……

俺を見るたびに

“身体”は全部
思い出すから



またよろしくね

ミザリちゃん ♡



金無いんだ……

あ
あと宿代
払っという……

え
はい……



陰
魔法使い

催眠
スマホで
絶頂調教